

# 成長と発達

[M3-50066L1]

## 1 ユニットの概要

小児の特性を理解し、小児特有の疾患、外科疾患、プライマリーケアに充分対応できるように、基本的な疾患の病態、診断、治療及びその予後を理解し、問題解決能力と臨床的技術を習得することを目的とする。また、ユニットの到達目標は臨床実習中の学習と合わせて実習終了時に到達していればよいこととする。

## 2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技能
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探求心

## 3 ユニットの到達目標（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 小児の特性を理解する (③)
- 小児特有の疾患について成人との違いを理解する (③)
- 臨床胎生学の観点から先天疾患を理解する (③)
- 頻度の高い検査法を概説できる (③)
- 使用頻度の高い薬剤の薬理作用を概説できる (③)
- 診療ならびに疾患の探求に必要な方法論（文献の検索、理解など）を実践できる (②③⑥)
- 小児領域の疾患を通じて…
  - ・ 収集した情報から臨床問題解決のための考察ができる (③⑥)
  - ・ 主要な症候・疾患の発症機序、病態生理が説明できる (③)
  - ・ 主要な症候・疾患を診断するための検査が理解できる (③)
  - ・ 主要な症候・疾患の治療が理解できる (③)

- ・ 主要な症候・疾患の予後が理解できる (③)
- ・ 小児保健の重要性と必要性が理解できる (③⑤)
- 小児医療に関わる…
  - ・ 多職種・チーム医療に学生医師として参加できる (①④)
  - ・ 社会制度 (小児慢性特定疾病治療研究事業など) を説明できる (⑤)

## ※主要な疾患、症候、検査、治療

### 症候

発熱、頭痛、咳嗽・喘鳴、呼吸困難、チアノーゼ、意識障害、けいれん、食欲不振、腹痛、悪心・嘔吐、下痢、腹部腫瘤、黄疸、発疹、浮腫、脱水、電解質異常、血尿・蛋白尿

### 疾患・治療

新生児疾患 (呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群)、先天異常 (染色体異常、奇形症候群)、先天性代謝異常 (新生児マススクリーニング、アミノ酸代謝異常、糖質代謝異常、脂質代謝異常)、内分泌・代謝疾患 (甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、視床下部・下垂体疾患、性腺疾患、糖質代謝異常)、膠原病 (SLE、JIA、川崎病)・免疫 (Wiskott-Aldrich 症候群、先天性好中球減少症)・アレルギー疾患、感染症 (ウイルス感染症、細菌感染症、マイコプラズマ感染症)、呼吸器疾患 (肺炎、気管支喘息)、循環器疾患 (先天性心疾患、後天性心疾患)、消化器疾患 (虫垂炎、腸重積、Meckel 憩室、クローン病、ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎)、血液・腫瘍性疾患 (再生不良性貧血、溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、血友病、急性・慢性白血病、リンパ腫、神経芽細胞腫、肝芽腫、腎芽腫、脳腫瘍)、腎泌尿器疾患 (ネフローゼ症候群、急性糸球体腎炎、IgA 腎症、紫斑病性腎炎、尿路感染症、腎不全)、神経・筋・精神疾患 (熱性けいれん、てんかん、急性脳炎脳症、髄膜炎、ミトコンドリア脳筋症、脳性麻痺、進行型筋ジストロフィー、発達障害、摂食障害、夜尿症)、造血幹細胞移植、先天性食道閉鎖症、横隔膜ヘルニア、消化管穿孔、腸閉塞症、Hirschsprung 病、直腸肛門奇形、鼠径ヘルニア、腸重積症、先天性胆道拡張症、胆道閉鎖症

### 検査・医用機器など

超音波検査、CT/MRI 検査

## 4 学 習 方 略

統合型講義、グループ学習、発表と全体討議

## 5 評価

評価区分	評価項目	評価の対象	評価割合
形成的評価	授業の出席	態度	
	口頭試問	知識	
総括的評価	ユニット試験	知識	100%
	その他		
合計			100%
ユニットの単位認定は授業の出席、ユニット試験の結果を主として、さらに実習中の態度を加味して最終的に行う。			

## 6 授業スケジュール

別項参照

## 7 事前事後学修について

教科書の該当部分を読んでおくこと。

シラバスの資料についてあらかじめ印刷し、目を通しておくこと。

【自己学習（準備学習）に必要な時間】

1 時限あたり 予習：30 分、 復習：30 分

## 8 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

口頭試問については講義中に解説する。

## 9 教育担当者

- ユニット責任者： 犀川 太 (小児科学)
- ユニット副責任者： 岡島 英明 (小児外科学)
- 担当教員：(小児科学) 犀川 太、伊藤 順庸、佐藤 仁志、小林 あずさ、  
岡田 直樹、藤木 拓磨、土岐 真  
(小児外科学) 岡島 英明、田村 亮

## 10 参考図書・文献

### 購入すべき図書

1. 標準小児科学 第9版 医学書院 (高橋 孝雄、細井 創、齋藤 昭彦 編)
2. 標準小児外科学 第8版 医学書院 (上野 滋 監、仁尾 正記、奥山 宏臣、田尻 達郎 編)

### 購入するとよい図書

1. ネルソン小児科学 第19版 エルゼビア社 (衛藤 義勝 監、五十嵐 隆 編)
2. 国試小児科学 第6版 テコム (井田 博幸 編)

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	コアカリ項目	講座名	教員名
後	1	10月30日 (月)	4	講義	総論(成長)	E-7-G	小児科学	犀川教授
後	2	10月30日 (月)	5	講義	総論(発達)・(栄養)	E-7-G	小児科学	犀川教授
後	3	10月30日 (月)	6	講義	膠原病	E-4-3)-(1)	小児科学	犀川教授
後	4	10月30日 (月)	7	講義	免疫疾患	E-4-3)-(7)	小児科学	犀川教授
後	5	10月31日 (火)	1	講義	血液・腫瘍1	D-1-4)-(4)	小児科学	岡田講師
後	6	10月31日 (火)	2	講義	血液・腫瘍2	D-1-4)-(4)	小児科学	岡田講師
後	7	10月31日 (火)	3	講義	血液・腫瘍3	D-1-4)-(4)	小児科学	岡田講師
後	8	11月06日 (月)	4	講義	新生児1	E-7-1)	小児科学	小林講師
後	9	11月06日 (月)	5	講義	新生児2	E-7-1)	小児科学	小林講師
後		11月06日 (月)	6	特別講義	特別講義			
後		11月06日 (月)	7	特別講義	特別講義			
後	10	11月09日 (木)	1	講義	頸部、体表、ヘルニア	D-7-4)-(3)-①,D-7-4)-(3)-⑩,F-3-5)-(3)	小児外科学	岡島教授
後	11	11月09日 (木)	2	講義	腸の発生・回転、肝胆膵の発生	D-7-4)-(2)-⑧,D-7-4)-(7)	小児外科学	岡島教授
後	12	11月09日 (木)	3	講義	臍帯ヘルニア、腹壁破裂、他	G-2-13)-(⑤)	小児外科学	岡島教授
後	13	11月09日 (木)	6	講義	横隔膜ヘルニア・肺疾患	D-7-4)-(7)-①	小児外科学	岡島教授
後	14	11月09日 (木)	7	講義	先天性食道閉鎖症、小腸閉鎖、回転異常、胃食道逆流症	D-7-4)-(⑦)	小児外科学	岡島教授
後	15	11月10日 (金)	1	講義	アレルギー1	E-4-3)-(6)	小児科学	土岐助教
後	16	11月10日 (金)	2	講義	アレルギー2	E-4-3)-(6)	小児科学	土岐助教
後	17	11月10日 (金)	3	講義	呼吸器	D-6-G	小児科学	土岐助教
後	18	11月13日 (月)	4	講義	遺伝、染色体1	E-1	小児科学	伊藤准教授
後	19	11月13日 (月)	5	講義	遺伝、染色体2	E-1	小児科学	伊藤准教授
後	20	11月13日 (月)	6	講義	内分泌1	D-12-G	小児科学	伊藤准教授
後		11月13日 (月)	7	特別講義	特別講義			
後	21	11月14日 (火)	4	講義	感染症1	E-2-G	小児科学	佐藤講師
後	22	11月14日 (火)	5	講義	感染症2	E-2-G	小児科学	佐藤講師
後		11月14日 (火)	6	特別講義	特別講義			
後		11月14日 (火)	7	特別講義	特別講義			
後	23	11月15日 (水)	1	講義	肥厚性幽門狭窄症、腸重積、急性虫垂炎、メッケル憩室	D-7-4)-(3)-⑨	小児外科学	岡島教授
後	24	11月15日 (水)	2	講義	ヒルシユスブルング病、鎖肛、泌尿器・救急	D-7-4)-(4)-④	小児外科学	岡島教授
後	25	11月15日 (水)	3	講義	悪性腫瘍	D-7-4)-(3)-⑨	小児外科学	岡島教授
後	26	11月16日 (木)	1	講義	内分泌2	D-12-G	小児科学	伊藤准教授
後	27	11月16日 (木)	2	講義	先天代謝1	D-12-4)-(09)	小児科学	伊藤准教授
後	28	11月16日 (木)	3	講義	先天代謝2	D-12-4)-(09)	小児科学	伊藤准教授
後	29	11月16日 (木)	4	講義	肝胆膵1	D-7-4)-(⑦)-3,G-2-20)-①,D-9-4)-(1)-③	小児外科学	岡島教授
後	30	11月16日 (木)	5	講義	肝胆膵2	D-7-4)-(3)-⑨	小児外科学	岡島教授
後	31	11月16日 (木)	6	講義	臓器移植	F-2-13)-(⑤)	小児外科学	岡島教授
後		11月16日 (木)	7	特別講義	特別講義			
後	32	11月20日 (月)	4	講義	神経疾患1	D-2-G	小児科学	佐藤講師
後	33	11月20日 (月)	5	講義	神経疾患2	D-2-G	小児科学	佐藤講師
後	34	11月20日 (月)	6	講義	神経疾患3	D-2-G	小児科学	佐藤講師
後		11月20日 (月)	7	特別講義	特別講義			
後	35	11月21日 (火)	1	講義	腎臓1	D-8-G	小児科学	藤木講師
後	36	11月21日 (火)	2	講義	腎臓2	D-8-G	小児科学	藤木講師
後	37	11月21日 (火)	3	講義	腎臓3	D-8-G	小児科学	藤木講師
後		11月25日 (土)	1	試験	試験			
後		11月25日 (土)	2	試験	試験			
後		11月25日 (土)	3	試験	試験			